



1月往ぬる 2月逃げる そして早や "去る" 弥生3月、梅は咲いたか桜はまだかいな??の時節となりました!! ポーっとしていると直ぐに一年が過ぎ去ります、毎日～を元気にシッカリと生き抜き積み重ねましょう!! チコちゃんに叱られないように…

報告事項

1. 明老連 新年互礼会: 1月12日(金) 11:00～ 於 明峰公民館、和やかな例会でした
25名出席、鶯友会より越智会長他計4名出席
2. 鶯友会 1月度例会・新春懇親会: 1月13日(土) 12:00～42名出席、写真添付盛会
3. 市老連 新年互礼会: 1月17日(水) 10:00～ 於 アステ6F大ホール、63名出席
4. 明老連 三社初詣バスツアー: 1月22日(月) 年々参加者増加傾向、今年は75名
内鶯友会より8名参加
5. 鶯友会 2月度例会: 2月10日(土) 13:00～ 市老連から脱退の経緯報告(*別掲)
童謡他7曲の合唱(越智さんのハーモニカ伴奏)、28名出席

喫緊の行事予定他

1. 明老連 演芸会: 3月3日(日) 11:00～ 於 明峰公民館、全44演目、内鶯友会より13演目
に出演(出演・応援計35名参加予定)
2. 鶯友会 3月度例会: 3月9日(土) 13:00～ 演芸会(3月3日)のプレイバック=ビデオ
3. 鶯友会 4月度例会・総会・花見会: 4月13日(土) 11:00～ 花見会(会館内)では例年
に倣って舞踊・カラオケ他を企画、お楽しみに!!

以上

*市老連からの脱退について

鶯友会はこれまで明峰地区老人クラブ連合会(明老連=明峰地区の七つの単位老人クラブで構成)の一員として、川西市老人クラブ連合会(=川西市老連)に加入していましたが、令和6年度(今年の4月以降)明老連は川西市老連から脱退する事になりました。これに伴い我々鶯友会も令和6年度から川西市老連を脱退する事になります。脱退の背景は以下の通り。

1. 現明老連の会長(=白萩会の会長=前田憲男さん)就任後6年を経過するも後任の単老会長不在。明老連会長引受けに伴って、現前田会長の市老連での重要ポスト(副会長 兼 総務部長)を引き継ぐ事となる公算極めて高い、この不随する市老連ポスト(重荷)が明老連会長引受け手無しの主たる事由 → 明老連の市老連から脱退の直接の引き金となったもの。
2. 川西市の財政健全化へ市の改革方針(行政の簡素化、費用削減)言明有り→各種団体への支援大幅見直しへ。市が所管する施設(アステ、キセラ、みつなかホール他)使用料の減免比率段階的に見直され、令和9年度よりゼロへ。現在市の地域福祉課が代行している事務局業務は令和6年度から市老連へ全面移管。市の補助金(6000円/単老/年)見直し→減額乃至ゼロへ。これらの状況より、今後市老連の活動(行事)の不活性化は避け難く、加入継続の意義・恩恵消失……。

市老連脱退による影響 及び 今後の動向

- ① 国・県・市から各単への補助金96,000円/年の内、県の48,000円無くなり48,000円へ、但し市老連会費(13,000)の支払い不要となるので、実質減は35,000円、大勢に影響なし。
- ② 明老連(7単位老人クラブで構成)の組織は今のまま残し従来の行事は継続する。川西市行政の地域分権方針に則り、今後は明峰コミュニティと協業(共催)による行事を推進、コミからの便宜・市施設の使用料の減免を活用する。

明老連・新年互礼会 1月12日



1月度例会・新年懇親会 1月13日



年女 小田嶋 順子さんのご発声で”乾杯”



明老連 三社初詣バスツアー 1月22日



大原野神社



北野天満宮